

全国障害者市民フォーラム in 秋田参加報告

第15回車いす市民全国集会
兼第13回自立生活研究全国
集会

日 10月6日～10月8日
会場 秋田県社会福祉会館・他
市内各所

参加者 中山(光森)
土井(松尾)

第2日目 10月7日

2日目は11の分科会に分
かれて様々なテーマで秋田の
自然や風土にふれながら そ
れぞのテーマに沿って議論
やレクリエーションをしまし
た。他の分科会は、わかりませ
んけど私の参加した分科会を
ご紹介します。

第9分科会『初めてのデート』

10時に福祉会館に障害者
の男子8名と健常者の女子8
名が集合してまずは、自己紹介。
リフト付きの車4台に便乗し
て、大森山動物園に行きました。

リーダーの人は自分で好み
のタイプの女性を見つけてそ
の人と一緒に行動しなさいと
いうのですが、相手はこの日、
初めて会う女性でどの女性に
しようか迷っていたらアッと
いう間に1時間が過ぎて秋田
城址公園へと移動して昼食に、

メニューはバーベキューと焼
きそば etc

食べていたら話す時間がな
くなり最終目的地の秋田駅前
のアゴラ広場に移動。アゴラ広
場に着きました。そこでは、イ
ンターナショナルフェスティ
バルという催し物をしていま
した。たくさん的人が集まっ
てました。プログラムの最後に
は告白タイムがありました。私
はいやな予感がしました。
予感は、ズバリ的中でした。大
勢の人の前で誰か一人に決めて
告白をしなければならなく
なりました。冷や汗が出てきま
した。リーダーは、最初に私の
名前を呼ぶし、まだ誰に告白し
ようか決まっていませんでした
ので一瞬頭がパニクリまし
たが正気に戻ってステージの
真ん中に出て告白しました。結
果は皆さんの想像におまかせ
します。

21時から27時までオー
ルナイト分科会

他府県の障害者が自由な雰
囲気の中、自分のところの障害
者政策とかについて 活発な
意見交換をしました。

第3日目 10月8日
外さいくDO 秋田どこか

障
害
者
情
報
ク
ラ
ブ
ニ
ュ
ー
ス
16

わらへるDO ウオーク
アゴラ広場

9時にアゴラ広場に集合し
て、2コースに分かれて 秋田
の道路のバリアフリーと障害
者の自立について県民にわか
るように チラシを渡しなが
ら店舗を歩きながら今回のフ

発行人 関西障害者定期刊行物協会
一九八四年八月二十日第三種郵便物認可
毎日発行

頒価百円

緑橋グリーンハイツ1F
アド企画

オーラムの目的をわかつても
らうように努力しました。

11時 閉会式 アゴラ広場

11時30分 全日程終了

土井克也

外さ行くD・!

光森 千早

朝早く、飛行機初体験のウィンクと共にタカラヅカマダム二人が、一日一往復しかない秋田行きに乗り、11時前には秋田の土を踏みました。「意外と寒くないね。」と二人で話したのは、まだ空港の中でした。外は風で木々がゆれています。気温の違いが認識出来ていない二人の会話をウィンクはどんな風に聞いていたのでしょうか。前途不安…？

今日から三日間、秋田の街のバリアフリーを目指す人達とウィンクと共に探索開始です。

参加者は車いすを利用している人が大半で、視覚障害者は、中山さんと鹿児島県在住の女性と二人だけで、盲導犬はウィンクただ一人です。ボランティアの人達から「かしこいねえ。」の連発で上機嫌でした。しかし街のどこを探しても盲導犬OKのマークは見当たりませんでした。もちろんペット「NO」の表示もありません。入口には

宣伝のビラが貼ってありました。

秋田は雪国だと学校で習ったような、気がします。

冬はどの位、積もりますか？

答 昔はよく積もったけど最近は、全然です。

風は冷たいけど大きい道路には雪は全然ありません。これは、最初に秋田の人に聞いた雪の話です。最近は除雪がきちんとされるので、道路に雪はないけど、その後の水分が凍って、すべて怖い思いをするので、わだちが出来る位は雪を残して欲しいと聞きました。

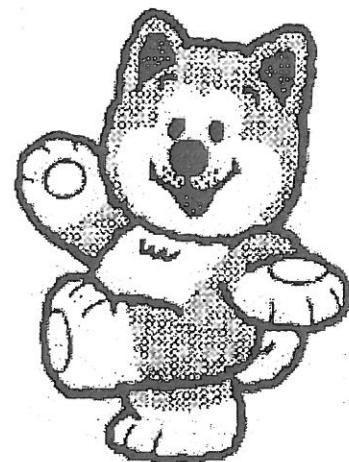
秋田市のほんの一部分だけしか歩いていないのですが、大通りでは、歩道と車道の境はマウンドアップのような段差ではなく、道路の境目がV字型の谷になっていて、健常者や電動車いすでの外出には何ら障害はないと思いますが、しかし手動式の車いすでは、かなり苦労する段差があちこちに有りました。

所々の交差点に地下に下りる入口が歩道にあって、その部分だけ狭くなり、気象条件の悪いときや人出の多い時は、危険ではないかと感じたので、尋ねたところ、そんな時は外に出ないで、家に居ると答えてくれました。

秋田はとてもやさしい人がおおかた様に思いましたが、

それは私達が旅人だからでしょうか。秋田犬で有名なお国柄なのか犬好きな人が多く、ワインクを見つめる目がとても優しく感じました。

分科会では「美の国秋田、酒蔵めぐり」に参加しました。大勢のボランティアさんから、少しだけ秋田の暮らしぶりを聞く事が出来ましたが、四季を通



秋田犬？

じての「あんな事こんな事」、障害者の暮らしぶりを、最初の大會の中に盛り込んで貰えたから意識をそこにおいて、探索できましたと思います。分科会後半のディスカッションにも生きた意見が出せ、話が散らばらないでまとまった話し合いになつたのではないか。どうか。

次回からの基調講演は、スライドやパネリストから、その土

地ならではの気候風土や人柄等が聞ける内容になればと期待しております。秋田で出会った皆さん、ありがとうございました。街や心のバリアーフリーを、目指してお互いに頑張りましょう。実行委員の皆さんありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

三日目の夜、伊丹空港に無事に帰ってきました。夕食を食べに入った空港内のお店で「ペットは入店できません」と言われ、盲導犬とペットの区別は大阪でさえも出来ていなくてがっかりしました。

飛行機初体験のウインクは離陸、着陸の時は少しひっくり、光森の足の間に身体を固定し、この間だけは二人は仲良しでした。後はウインクに命令される旅に、それを見て喜ぶ中山さん。色々なバリアーにぶつかつたけど、楽しい秋田でした。



うめ吉

神戸市営地下鉄海岸線 三宮・花時計前駅

地上からのアプローチはサンチカ、国際会館（地下中1階あるいは地下1階からサンチカ方面迂回）、金沢ビルエレベ

ータ、市役所前エレベータ、市営駐車場エレベータ（フランロード、京町筋、生田筋）などたくさんあります。

改札の位置は国際会館南側。山手線三宮駅とは繋がっていませんので注意が必要です。

改札～ホームは27人乗りのエレベータでモニタつき。

ホームと電車の段差・幅は地下鉄山手線並で、電動車いすでは問題ないけど、頸損の手動では難しいレベルです。なかなか京都市営地下鉄東西線のレベルには届かないようですね。

列車は4両編成で、エレベータ位置はホーム中央付近。

神戸市営地下鉄海岸線 みなと元町駅

メリケンパークの最寄駅。

阪神元町駅が近い。

地上は、メリケンパークからタワーサイドホテル東を国道2号線から2ブロック北へ行った交差点の北東「みなと元町Uビル」。あるいはそこから西へ2ブロック行ったところに専用エレベータ（21人乗り）があります。

改札～ホームは27人乗りエレベータ。エレベータは、やはりホーム中央付近です。

JR東日本京葉線 海浜幕張駅

幕張メッセの最寄駅
地上から改札は階段昇降機。しかし、僕の車いす（クイックF55）では重くて動かず、人海戦術で20段近く階段を上り下りました。往きは食事用の補装具を潰され、帰りはフットレストを曲げられて……いやはや(^_^;)。階段の隣で工事をやってたので、てっきりエレベータの工事かと思っていたら、あとで聞いたら「スロープを壊して店舗を作っている」そうです。「交通バリアフリー法」どこ吹く風のJR。恐るべし。

なお、改札～ホームは車いすエスカレーターでした。しかし、関西で見慣れてるのとは違って、乗るところが小さいとか狭いというか下の方にせり出しているというか。とにかく怖かった。

しかし、国際会議場の最寄駅があれでは……。

さらに後日談。別の友人が同駅に後日行ったところ、幕張メッセ側の出口にはエレベータがついていたそうです。いつたいJRはどうなってるの？

活動予定

(2001年11月21日～2002年3月31日)

12月

09日 参加●障害者の日記念事業@東公民館

15土 事業●レク企画：忘年会

29土～31月 休所●ILセンター正月休

2002年1月

01火～04金 休所●ILセンター正月休

2月

01金 講師 マザーケア学院・ホームヘルパー

2級養成研修：坂上

3月

16土 事業●レク企画：U.S.Jに行こう！



活動経過

(2001年7月25日～11月20日)

7月

26木 会議 スタッフ・ミーティング 【IL】

29日 参加 H.I.L.

(兵庫自立生活センター協議会)

準備会・勉強会「ヘルパー受託について」光岡氏

(自立生活センター・米子)

@姫路自治福祉会館

31火 会議 ILセンター運営委員会 【IL】

8月

01水 ILセンター開所記念日 (1997年～)

02木 会議 スタッフ・ミーティング 【IL】

04土 会議 役員会

来訪 大阪頸髄損傷者連絡会・鳥屋事務
局長・鈴木編集長他

06金 広報●障害者情報クラブ・ニュース15
発行

13月～16木 休所●ILセンター盆休み 【IL】

21火 休所 台風11号接近のため午後休所

22水 参加●宝塚まつり

サマー・フェスティバル・
チャリティ・バザー@阪神競馬場
【IL】

28火 事業 ハンドブック取材：

キリンビール神戸工場 【IL】

29水 参加 JR宝塚駅橋上化推進協議会・

役員会@ユニバーアル会議室

参加 JR西日本本社にバリアフリー化
を求める共同行動実行委員会
@大阪市社会福祉研修センター

9月

01土 会議 役員会

06木 会議 ILセンター運営委員会 【IL】

事業 バザー打ち上げ

@炭焼亭 でん宝塚店

08土 会議 障害者情報クラブ・ニュース16

編集会議：光森、中道

15土 事業●交通バリアフリー法フォーラム

「JR宝塚駅はやさしくなるか？」

@宝塚市立女性センター

16日 広報 朝日新聞阪神版に交通バリアフ

リー法フォーラムの記事が写真入
3段抜きで掲載される。

20木 会議 スタッフ・ミーティング 【IL】

22 土 参加 HIL
 (兵庫自立生活センター協議会)
 準備会@東公民館

25 火 参加 宝塚市障害者自立生活支援
 センター視察@日本ライトハウス

28 金 参加 宝塚市地域福祉計画
 140人委員会
 @市役所大会議室：堀口、坂上

参加 JR宝塚駅橋上化推進協議会・
 役員会@ユニバール会議室

10月

02 火 会議 ILセンター運営委員会 【IL】

04 木 会議 スタッフ・ミーティング 【IL】

05 金 講師 C E A T E C JAPAN2001
 :CONFERENCE:ユニバーサルデザイン・セミナー:テーマ「誰もが使いやすいIT社会をめざして」一米国リハビリテーション法508条と日本における取り組みー:第2部パネルディスカッション「日本の現状と今後の展開」
 パネラー@幕張メッセ：坂上

06 土 広報 朝日新聞にC E A T E Cの記事が掲載される。

06 土～08月 参加 障害者市民フォーラム
 in 秋田：中山、土井、光森

09 火 参加 宝塚市地域福祉計画
 140人委員会・
 第5地区委員会
 @社協長尾地区センター

13 土 会議 役員会
 取材 大阪南港WTC, ATC
 会議 障害者情報クラブ・
 ニュース16編集会議

18 木 会議 スタッフ・ミーティング 【IL】

23 火 参加 宝塚市地域福祉計画
 140人委員会・

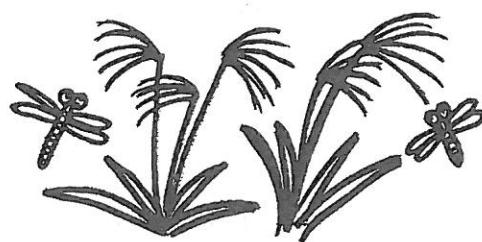
第5地区委員会
 @社協長尾地区センター

24 水 講師 長尾南小学校講演会：中山

27 土～28日 参加 全障連全国交流会
 @神戸市勤労会館

28 日 障害者情報クラブ創立記念日
 (1989年～)

30 火 会議 ILセンター運営委員会 【IL】



11月

01 木 会議 スタッフ・ミーティング 【IL】

08 木 参加 宝塚市地域福祉計画
 140人委員会・
 第5地区委員会
 @社協長尾地区センター

09 金 参加 JR西日本本社にバリアフリー化を求める共同行動実行委員会対
 JR西日本本社交渉
 @JR西日本本社

10 土 会議 役員会

11 日 宝塚演劇祭

13 火 参加 JR宝塚駅橋上化推進協議会・
 役員会@ユニバール会議室

15 木 会議 スタッフ・ミーティング 【IL】

16 金 広報●障害者情報クラブ・
 ニュース16発行
 (シンポジウム報告、忘年会案内)
 連絡 障害者情報クラブだより
 8～11月号発行(忘年会案内)

17 土 講師 神戸市立駒ヶ林中学校講演会
 :中山

私にとって

書道とは！

書の道に誓ったからは、男の意地がひと燃える！ 寄るな！ 触るな！ はじけて飛び！ あーああ、ああああ、あーああ、ああああ、“書道一直線”！！

いったい今私に出来ることは何なのか？ よく考えてみると自分が幼い時に習った習字をもう一度生かすしか道はないのではなかろうか、と思えた。 なんでもそうだが、突き詰めると“学問に王道はない！！” 今から始める書の道は最初の一歩である。

書の先生曰く、“ものになるには十年かかる！！” 子供の頃の習字はあくまでも基礎の

確立であり、これからが私の勝負時である。“習うより慣れろ！！”をモットーに書きまくっています。

“漢字”、“仮名”、“細字”、“ペン字”。漢字は、「楷書」「行書」「草書」、そして、漢字検定の為の漢字練習等を日課にして、毎日を過ごしている次第です。最近、時間が経つのが非常に短く感じます。「もう年かなあー！」

“書道研究月刊誌での書の学び”、“通信添削による書の学び”、“書道教室においての書の学び”、“NHK学園検定試験による書の上達を知る喜び”等々。

障害者情報クラブILセンターでの宛名書きの仕事は、私にとって大きな励みであり、また、書の勉強の成果を見せる絶好の場であると思います。

「アホの一つ覚え！」、「下手の横好き！」の私ですが、「それ

で、いいのだ！！」

さて、関西ではたくさんの書道展が開かれています。私は今年何度も足を運びました。やはり、諸先生方の作品をじかにみるのは、目の肥やしになり、よい勉強になると思います。 「来年は頑張って市展を目指そうかなあ！！」「下手だけど！！」「夢は大きい方がイノダ！！」「これはほんのワンステップだ！！」

私と書道の出会いは、私が幼稚園の時にまでさかのぼります。近所の友達が習字を習うと言うので、私も弟と一緒に書道教室へ通い始めました。目的は字が上手になるとと、漢字を覚えることが理由だったと思います。

自分が納得いかないと何度も消しゴムで消したものでした。毎週日曜日には近所の先生宅へ行きました。習い始めの頃

レーコのひとり言

あたしレーコです。ILに来てとてもウレシくてウレシくて、いろんな人と会えてウレシくて、いろんな所へ行けてウレシくていろんなこと知ってウレシくて、目下あたしの頭パニックしてるんです。ウレシくてウレシくて…どうしよう。（レーコ）



墨を真っ黒にするために、約1時間ほど硯の中の水と格闘したものでした。小学生の頃は力と集中力がないために、すぐに墨汁を使うことはゆるされなかつたか、あるいは、知らなかつたかのどちらかです。それで、半紙に字を書く練習が疎かになつたのは言うまでもありません。多分、腕や手首が疲れてだるくなつたためだと思います。

ちょっと残念ですが、“覆水盆に返らず！！”ですよね。高校の時に書道を3年間選択し、書道教室にも20才迄続けましたが、それ以降全く書道から遠ざかってしまいました。かれこれ20年が経ち書道の再スタートは今から4、5年前になるのではないでしょうか？

障害者になったことで、自分自身を見つめなおす時期に来たのではないかと考えております。自分に出来ることは“書道一直線”！！一日、一日を大切に心にゆとりを持ってマイペースで書の道を歩むつもりです。

私の自立生活

PART 2

前回も書きましたが私は今年の2月から西宮で自立生活

を始めましたが今回は自立生活での失敗談を書きたいと思います。

小さな失敗ならいろいろありますけれど、大きい失敗があったら一人では暮らしていけません。それは、大きな失敗はすぐに命に関する事と思うからです。

お金の使いすぎとか、アテンダントへの連絡ミスとか、調整ミスで一人頼んでいたつもりが、二人同じ時間にくる「ダブルブッキング」が起きたりします。逆に頼んでいた時間になつてもアテンダントがこなかつたりすることは多いです。それをどう乗り越えられるかによって自立出来るか出来ないか

自分が良い感触を、アテンダントに持つたら相手のほうも自分に良い印象が持てて次に頼む時も受けてもらえることが多いです。

自分では他の自立を目指している障害者には勧められるような生活をしているとは思いません。

私はこれからも私の生活の逆をしていくとたいていの障害者は楽に暮らしていけるという反面教師という役割でこれからも活動していきたいと思います。 土井 克哉



が決まつくると私は思います。アクシデントにあった時の対処の仕方で次からの付き合い方が、変わってきます。

キリンビール神戸工場 手造りビール体験談

2001年8月28日、天候(晴れ)『宇宙の旅』もとい『キリン手造りビール体験の日』午前5時30分コケコッコ~!!いや、目覚まし代わりにセットしておいた携帯のベルがけたたましく私の脳みそを貫きました。(たいそうナ!?)普段なら、もち夢中ですが、この日ばかりはのんびり出来ません。眠い目をこすりながら朝食を済ませ、そしてヘルパーさんに一応の事をしてもらって、8時I-Lセンター出発の為7時30分リフトタクシーに乗り自宅を出ました。当日は初秋の気配が感じられる爽やかな早朝一路、兵庫県三田市の丘陵に4年前に新造された『キリンビール神戸工場』に向か、J号は出発しました。(まだ眠いナ~。)

中国道宝塚ICに入り神戸三田ICを出て工場に到着したのが9時前! すぐさま今日の日程及び「手造りビール」のお勉強会に入っていったのです。約1時間程の講義を受け、各グループ(A~E班)に別れ、ドイツ風ビール濃色・濃厚などそれぞれ選択した種類のビール造りを開始しました。取り掛かってはじめて判ったのですが、勉強会の時に「手造りビール部門は、赤字覚悟のサービス部門です。」の説明が理解出来ました。原材料はむろん各グループに2~3人の担当者が終始つききり、と考えると納得できます。



さて、いよいよ作業開始です。ところが、またこれが結構手間の掛かる作業内容で、例えば20分間で40°Cから100°Cにする行程がある所で、1分毎の温度が51.8°Cといった具合に細かく表にしてあって決まっているのです。そして、釜の中の原料の状態を均一に保つために、たえず大きな木じゃくで“かくはん”しておかなくてはなりません。

自分は車椅子なのと手が使えな

いのとで、その作業はしていないのですが、ずっと立ち続きと“ガスコンロ”の側なので交代はしながらでも大変な作業だったと思います。途中1時30分頃に昼食を摂り(ビール煮込みビーフシチュー￥1,500)3時前から続きの作業をしました。普段何気なく飲んでいるビールの『ありがたさ』を感じましたね～。ぷあ～～！

作業も進み、ホップを入れ各班ごとに記念写真を撮り最終の行程、氷を使っての「冷まし」をし、保冷庫に納めて器具も洗浄し終了となりました。工場自体出来て4年もあり、食品関係ですから当然でしょうけど、清潔感のある工場でエレベータや身障者トイレそれに、出入り口のバリアフリーと設備面はおおむね良好だと思われます。食事に関してはレストランもあるそうで、680円～880円という事です。お土産コーナーもあります。



左の写真はビールをつくる風景
ILセンターのみなさん

すべてを終え私が帰宅したのが18時でした。参加者の方々、お留守番の方々、お疲れさまでした。そして、有難うございました。

アクセスは、車以外でしたら、JR三田駅より『ビール缶バス』を運行しているそうです。詳しくは、<http://www.kirin.co.jp>まで。

★10月9日、自分達の『手造りビール』が手元に届きました。その日の夕食卓を飾ったのは言うまでもありません。格別「うまかった～」

金岡 幸二

丘の上の醸造所

年金について思うこと

石川博之

覚えておられるでしょうか?以前「無年金障害者について思うこと」という題で載せてもらったものです。あれから年金についていろいろ調べていたのですが、自分にももらえる可能性が有るとわかつてきました。いろいろと市役所の職員の方や、かかりつけの病院の先生、その他大勢の協力を得て、このたび年金をもらえる事になりました。今回は、そのことについて書いていきたいなと思います。

年金については皆さんご存知のこととは思いますが、基本的に日本国民すべての人がもらえるものです。それは、20歳以上の国民は国民年金を納める義務があり、それを納めている、又は、理由があって支払いが出来ないと前もって書類を提出していれば、何か有ったとき年金をもらえるそうです。さて、それでは、私の障害の成り行き、そして、その状態からどのように行動したかを書いていきたいと思います。

高校3年の時、尿検査にてiga腎炎と診断されました。そこからは、投薬治療のみで時間が過ぎました。大学4年の時、体調不良になり、病院に行くとすぐ入院。その日から身障手帳を

手に入れることになったのです。整理してみると、高校3年つまり18才の時に腎炎になり、22歳の時に障害者となりました。その時点で20歳をこえていましたので、国民年金を払っているか、もしくは、納金出来ないと申告していれば障害年金をいただけるはずでした。しかし、市役所で調べてもらった結果、21歳の時に未納届が出てなかったのが判明しました。(この時点でかなりへこみました。)とりあえず、落ち込んでばかりいてもいけないので、自分の病気のことを調べてみました。

インターネットで調べているとiga腎症のことが出ていました。それによると、腎臓が何らかのダメージを受けて腎機能が低下し、最終的には人工透析を受けるレベルにまで達する云々。というような事が書かれていました。そこで、あることを思い出し障害者年金についてもう一度調べてみると、ある一文を発見しました。

障害給付

障害基礎年金

初診日前に保険料納付済期間(免除期間を含む)が加入期間の3分の2以上ある保険者が、1級または2級の障害に該

当する障害者になった時に支給。

*20歳以前の傷病による障害者についても、障害基礎年金を支給。

この最後の1文で自分が引つかかるかもしれないと思い、市役所の年金課の職員の方に相談し、とりあえずトライしないと始まらないと思いその場で手続きをし始めました。

高校当時腎臓を少し取りどのような状態か調べる手術を受けたことが有り、その当時のカルテを探してもらったり、現在の透析を受けている病院の先生にもカルテを書いてもらったりしていろいろな方に応援してもらいなんとか書類を完成することが出来ました。

そこから約3ヶ月後、年金証書が郵送されてきました。

このことから私は、何事にもトライしていかないと始まらないと思いました。あと、ある方が仰られてましたが、この時点でダメだった時も何年か後にもう一度トライしてみるのもいいそうです。その期間の間に新しい法律が出来ていたり、他の方が受給出来たと言う前例ができ、もう1度提出した時新しい答えが出るかもしれないということです。

以上がここ数ヶ月で私におこった事です。



10月6日から10月8日、北の国秋田へ行きました。全国障害者市民フォーラム in 秋田にILセンターから3人で参加しました。気候もちょうどよろしく、秋田の空気はおいしかったです。6日の14時に開会、記念講演ホーキング・青山氏、夕方に秋田名物の竿燈まつりとなまはげ太鼓を外で見せてもらったのが秋田らしく心に残ります。特に私達の横で岩間のおばあちゃんがまつりの説明や秋田名物を秋田弁で話してくれたので、周りの人も耳を傾けていましたね。途中から風が出てきて寒かったけど、ドコドコドンドンと響く太鼓の音、秋には珍しい竿燈まつりそしてなまはげさん達それから秋田弁のおかげでほのぼのしていました。地元のお年よりの方の話はどんなに偉い人でもかないませんよね。50年前の秋田が目に浮かびました。交流会は名刺が減ったり増えたり、いろんな人の出会いがありでよい出会いが出来たと思います。なまはげ太鼓の人、竿燈の人達も各テーブルに混じって、寒いのに最後までそとでお付き合いしてくれたとかで、なまはげさん達が写真のモデルになりました。

なまはげの町 秋田

中山君江

に来てくれました。私は外人のなまはげさんと写真を撮ってもらいました。さぞかし美人に写っていることでしょう。なんせ相手はなまはげさんですから・・・??

2日目は文化教室で各グループに分かれての行動、私は秋田の美・酒蔵めぐり（11グループ）35人で町の中を歩いてバリアフリーを探しにゾロゾロ、ウロウロ。歩道は歩きにくかった、メイン通りや竿燈通りはどこも同じだと思います。問題は裏通りなんですけど・・・。秋

田銀行の発祥地とかで明治末期に建てられた赤レンガ造りの元秋田銀行本店（資料館）を見学、古い建物だけど車椅子は入れるようにバリアフリーにしてあったのと、なんとはなしに華やかな明治の匂いがただよってきたような気がしてちょっとした貴婦になっちゃいました。館内は町のガイドのボランティアさん達が説明してくれました。昼食は感恩講公園（かんのんこうこうえん）で秋田小町の新米おにぎり弁当。公園が荒れていたのがもった



いないです。ウインクにとっては素晴らしい遊び場でした。ここでウインクの感想を一言「あのねアタシは、ここが一番よかったですよ。いっぱい暑れたもんね、アタシの秋田名所よ」ウインクのお気に入り公園は地元のボランティアさんは誰も知らない公園でした。すぐそばに新政の酒蔵。エノケンそっくりな社長さんがご挨拶、工場見学それから新酒を試飲させてもらつてさすが秋田は地酒もなかなか美味です。秋田の人はお酒が好きとかで通りは居酒屋が多かったです。会館に帰ってから1時間ほど感想を8人ぐらいが発表したのですが、「ここでの道路はどうでしたか」と聞かれても初めて歩く道は私にとっては歩きにくいものだし、メイン通りは、点字ブロックも音声信号機もあるのが、普通になってきた最近の町風景。よくなってきたなあと思う反面、目立つところばかりバリアフリーしないで本当に危険な所にバリアフリーしてもらえたならよいのにと願います。たとえば人通りが少なく適当に車が走っている交差点に点字ブロックとか音声信号機があると本当に助かります。人通りが少ないほど心細いものです。どこに行っても思うけど目立つ通りは、きれいに整備されてきたけど、障害者が家からここまで来るの

が大変なんです。メイン通りも大切だけど本当に危険な所からバリアフリーになっていて欲しいです。どこの町を歩いても人通りが多い道は人が助けてくれて人通りがない道は安全にあるけたらいいのになあといつも思います。

フォーラムに参加してよかつたことは、秋田のボランティアさんはとても温かいしなにより秋田弁が一生懸命伝わってうれしかったです。方言は心に残るお土産になりました。秋田の郷土芸能を楽しませてもらって遠かったけど来てよかつたつくづく思いました。そして人と新しい出会いがまた出来たこと、特に岩間さんみたいにボランティアでもないのに会館の近所の人が覗きに来て見知らぬ私達に秋田のことをおしゃべりしてくれる、自然に皆耳を近づける、いい出会いです。本当にありがとうございました。

そして地元の障害者のみな

さんの温かい気持ちがあちらこちらで感じました。秋田の皆さんお疲れさまでした。もう一度ありがとうございました。またお会いできると楽しみにしております。

残念に思うことは、秋田の障害者がどのように生活されているのかが聞きたかったです。北国の障害者がどのように冬をおくっているのか雪で外出できぬときのボランティアの対応や雪での苦労話など地元の障害者やボランティアの人や介助者の体験談を聞きたかったです。その土地それぞれの暮らし方も違うと思います。記念講演は、地元の障害者や介助者の人のどんなふうに過ごしているか教えて欲しいと思います。

最後に読んで下さった皆さんに秋田のお土産を
「ウオーウオー、悪いごはいねえが！怠げ者はいねえが！ウオーウオー」

秋田のなまはげでした。



本当のバリアフリーってなんだろう！

このところ世の中では、よくバリアフリーという言葉を耳にするけれど、本当のところ「バリアフリー」ってどういうことなのだろう。障害者がどこへでも自由に行けることから！色々な建物、駅、道路、なんかがなんの苦労もなく、利用できることだけとは、わたしには思えない。

古い話になるけれど、1985年から1987年までのおよそ2年半の間、私たち家族はアメリカに住むことになった。そのころ障害者とか、車椅子とか、とはまったく縁のない生活をおくっていた我々だったけど、初めての異国での生活はある意味においては、とても苦労の多いものだった。スムーズに言葉が話せない、ちょっとした習慣がわからない、電話のベルがなるのがとても怖かった、ある意味においてはアメリカ生活障害者だったように思う。でもある日の事、アパートの隣に住むアメリカ人夫婦が突然チャイムをならし、週末にあなた達を歓迎するので夕食に招待したい、といわれてとても驚いてしまった。見ず知らずのそれも外国人である我々を、なぜ彼ら

は家にまでまねくのかが理解できなかったのだ。招かれた我々は如何にも日本的なおみやげをもって訪ねたのだが、それが私たち家族がアメリカという国を初めて身近に感じた瞬間だった。それからは、何につけても身振り手振り交えながら彼らに解らないことを尋ね、異国に生活することになれていったようだ。

その後、運転免許をとりに行って、耳にたこができるくらいに教えられたのが、障害者の駐車スペースと、スクールバスについてだった。これについての違反をすれば、それこそ目の玉の飛び出るような罰金を取られ、かつ裁判所へ行かなくてはならない、としつこくいわれたものだった。日本のようにマークだけを書いてそのままの規制・拘束力もない形だけの障害者用駐車スペースではなくて、ショッピングセンターや大学構内などありとあらゆるところをパリスは見回りして情け容赦なく違反切符をはりまくる、まあそんな所に平気で車をとめる人もあんまりいないのだけど！スクールバスをみかけたら大変。追

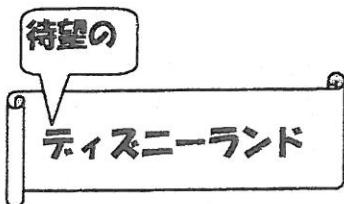
い越しはご法度、バスが止まれば同じ車線の車はもちろんのこと、反対車線であってもバスが動き出すまで動けない。なぜだかわかる！おりてくる子供たちが安全に道路を渡れるようになります。すべて社会的に何らかの庇護を受けるべき人達、そしてその人たちの権利を絶対にまもる義務があるからです。アメリカが全てとは言わないけれど、やはり障害者にとって先進的であるアメリカにおいてでき、法的な規制（それも日本よりはるかに厳しい）でもって、その権利をおびやかすものに対しての制裁を加えている。意識のうえで後進国といつてもいいぐらいの日本において、人々の良識に期待するなんてことは、私に言わせればあまりにもなまぬるい。ある意味に於いて、アメリカ人のおせっかいさがいまのテロ事件にも通じているのだ、という気もしないではないが、まず「人ありき」の精神で世の中をみていくめを培っていくことが、本当のバリアフリーなのではないか、障害者だから、子供だから、というバリアを作らず、人間なんだから誰もが普通に過ごし

ていける、これこそが本当の意味でのバリアフリーと言うことではないのかな。

P.S.

でも、アメリカ人は本当におせっかい。夜泣きしまくった長男（当時8才）を幼児虐待ではないか、と真夜中に「おまわりさん」をわざわざ呼んでくれました。あれにはまいりました！！

吉原 祐子



吉田 薫

横田 裕之

夢にまで見た東京ディズニーランド、21世紀になったら、ぜひ行きたいと願っていた東京ディズニーランド。

一人で行くには心細いので、TDL（東京ディズニーランド）は4回目の横田さんと一緒に、9月3、4、5日の2泊3日、アテンダントを利用して行ってきました。

車いすを利用している2人が、飛行機や電車を乗り継いでの旅日記です。ゆっくりとお楽しみください。

9月3日 伊丹発 12:55分の飛行機で羽田へ

出発の時は良い天気だったのに、飛行機は厚い雲の中、羽田に着く頃には、窓の外はあ

いにくの雨模様です。

雨が降ろうが槍が降ろうが今日からの3日間は積極的に観光しなければとおのぼりさん気分で、まずは新宿の街の探索に雨の中をカッパを着て、あっちへウロウロこっちへウロウロして、すっかりあたりが暗くなつた20時頃ディズニーランド近くのホテルに到着しました。夕食を食べようとホテルの近所にあるアメリカンスタイルのレストランに入りました。（名前は忘れた。）夜も遅いので軽く済まそうとハンバーガーを注文しました。そして運ばれて来たバーガーを見て全員 絶句。顔よりもでっかいバーガーと何センチあるんやと測りたくなる位の長~いポテト、ポテト、ポテト～の山。全部食べきれなくて残したのに夜中、胸焼けがして気持ちが悪くなつた。マクドのとは、えらい違うで。知らない店では気を付けよう。

9月4日 いよいよ待望のディズニーランドへ

偶然なのか、ラッキーなのか今日はディズニーシーのオープンの日です。自分たちはこの日は、ディズニーランドに行きました。ディズニーシーの方へ人を取られたのか、ディズニーランドは空いていました。（自分たちの選択は間違つていなかつた、かえつて良かった！心

の中でニンマリ）

午前中は小雨が降っていたので、お昼のパレードは中止になりましたが、ミッキーがオープンカーで現れて手を振つて挨拶してくれました。あちこちと見て回つて、途中ミッキーの家に立ち寄つた時、めつたに家に居ないミッキーがいてびっくり、二人とも大喜びでツーショットの写真を取つてもらいました。（見たい人います？）

夕方5時ごろには雨も上がり夕日もさしてきて、夜8時のパレードと花火は堪能できました。この日は御飯が食べたくなつたので手分けをして探しました。横田さんが見つけてきたバイキングのレストランで白い御飯がありました。おいしかつた！今夜はよい夢が見れそうです。

9月5日 東京最後の日は良いお天氣になりました。

実はディズニーシーは最初の計画には入れてはいませんでしたが、せつかくだから行っちゃえという事で変更して、オープン2日目のディズニーシーに入園しました。楽しい感じのディズニーランドとは違い、ディズニーシーの方はミッキーが船で渡つて来たり、ジェットコースターがトンネルに入つたりと迫力のあるアトラクションがたくさん有りました。人気の有るアトラクションは

たくさん並んでいましたが、思っていたよりも園内は空いていました。二つの施設のスタッフはタレントのようアトラクションの盛り上げ方もうまく、全ての人に親切で障害者と健常者と言うような差別は感じませんでした。掛けてくれる何気ない一言があったかかつ

たです。またここに来たいと思わせる演出は、素晴らしい不思議な魅力を感じた東京ディズニーランドでした。飛行機の時間も迫って来たので12:30頃ディズニーシーを後にして帰途に着きました。

以下は僕たちから皆さんへ東京ディズニーランドに行きたい人たちへのアドバイス

- 1、自動販売機が近くにないので、お茶などは駅で買って行く。
- 2、お弁当は持ち込み禁止です。入場券売り場の外にお弁当広場があります。
- 3、おやつは持つて入ってもいいが、飴かチョコのような小さい物。
- 4、羽田から浜松町行きのモノレールは階段ばっかりです。
- 5、費用は障害者本人とアテンダント1人で、2泊3日同じホテル連泊、TDL入場券付
JALパック利用で15万円位（飲食費は別）

6、交通手段

伊丹 ⇄ 羽田 飛行機

羽田 ⇒ 品川 京浜急行 エレベーターあり

品川 ⇒ 新宿 JR山手線 昇降機

新宿 ⇒ 東京 JR中央線 エレベーターあり

東京 ⇒ 舞浜 JR エレベーターまで駅員の誘導あり

舞浜 ⇒ ディズニーアンバサダーホテル 徒歩5分

ディズニーアンバサダーホテル ⇒ 東京ディズニーランド
徒歩5分

ディズニーランド ⇄ ディズニーシー 園内専用のモノレールあり

舞浜 ⇒ 東京 ⇒ 品川 ⇒ 羽田 ⇒ 伊丹

参考になればうれしいです。皆さんもどうぞ行ってください

A 10月某日。

ATC、WTCにかけて大阪南港にあるATC、WTCに取材に行ってまいりました。その日はわりと天気もよく外出にはいい気候でした。

当日の行き方ですが、阪神高速の武庫川から南港北であります。遠回りな道でしたが、高速という多くの人が使う交通手段で行ったので高速をおりてからは「ATCこちら→」みたいに案内の看板が出ていたそうで特に道には迷わずに行くことができました。（「出ていたそ

う」というのは運転手である僕は見落としていたからです。ちなみに高速道路の料金ですが、700円。障割を使って350円です。でっかい駐車場がATCの地下にありエレベータつきなので便利です。もちろん車いすマークの駐車場もあり。

到着してとりあえず2階へ。そこで昼食をとるためにWTCの48階ワールドビュッフェへ移動しました。ここはバイキング形式の食事をしているレストランです。窓の外から海が見え、また大阪市内の建物が見えます。夜だったらさぞかし夜景がきれいなことだろうと思います。メニューは洋、中、和があり90分間の食べ放題！料

理の種類も豊富です。味もなかなかおいしくて少したべすぎだったかも。そして値段も200円とお手頃価格。飲み物はお酒類、ソフトドリンクは別料金です。

昼食後、WTCとATCの連絡してある階、WTCの2階ベンチで役員会をしました。10月になつて割に温かかったせいか室内では暑いくらいだったので建物の外にてて風にあたりながら役員会をしました。（下写真）

役員会もそこそこ（？）、今度はATC内の見学をしました。

ATCはO's南館、O's北館、ITMの三つに分かれています。O's館には行ってないのでよく分からぬのですがITMにはアウトレットのショップがたくさんありました。「アウトレット」という言葉をよく聞きますがよく分からなかつたので一体どういうものか興味がありましたが、結局よく分かりま

せんでした。一応教えてもらつたのですが、僕なりの理解では「モデルチェンジ前の型」「B級品」くらいな感じです。さて、話をもとにもどしてITMでは2階から6階まではショップがあります。その上の階には大きな家具屋さんがります。全ての階をまわることできそうにないくらい広いので6階のシヨップに行ってみました。

とにかく何か買い物でもしてみようと思い、手当たり次第に店を探索してみることに。店の中には所せましと商品が陳列してある店や結構通路が広くゆっくりみれるような店までたくさんありました。商品の数、店の数からして多いのでこのフロアだけでも一日ゆっくり見て回れば十分遊べるよう思います。フロア内の移動は通路が広く、エレベータやトイレの表示もあり動き安いかと思ひます。

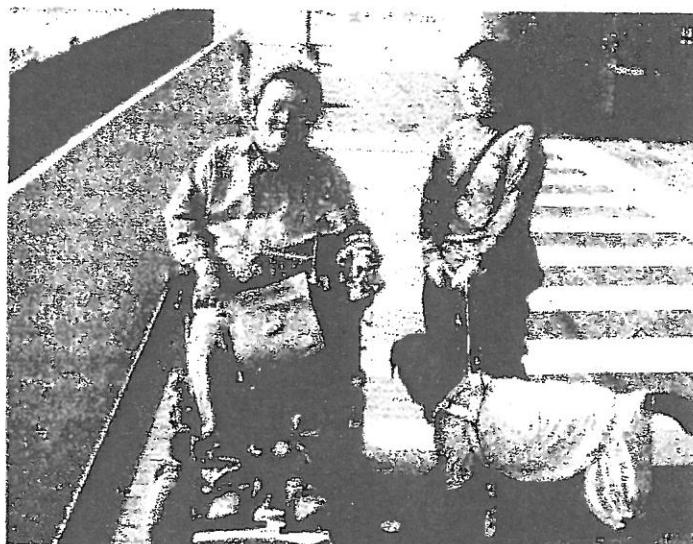
それから施設内のことですが、やはり気になるトイレや移動のエレベータ、エスカレータ、点字ブロックなどですが、トイレは身障用があります。エレベータもきちんとあります。エスカレータも1、2階の移動なら平気です。点字ブロックもあるのはあります、ないところも多いです。そういうえば初めてみたんですが、車いすマーク付の自動ドアがありました。よこにマークのない自動ドアがあるのになぜなのだろう？

高速道路以外の交通アクセスを紹介しておきます。

●地下鉄四つ橋線終点住之江公園からニュートラムでトレードセンター前下車

●地下鉄中央線終点大阪港からテクノポート線トレードセンター前下車

これらが電車で行く経路の代表的なものです。また大阪市営バスも走っていると思うので一度興味のある方は自分で調べてみて下さい。多分リフトバスかノンステップバスが走っていると思うのですが・・・。取材に行ったわりにはいいかげんな内容で申し訳ないとも思うんですが、自分で調べて遊びに行くのも楽しみのひとつということで。



交通バリアフリー法フォーラム

「JR宝塚駅はやさしくなれるか？」

代表幹事 坂上正司

去る9月15日（土）に宝塚市立女性センターにおいて標題のフォーラムをおこないました。

第一部は、近畿大学理工学部教授の三星昭宏先生による基調講演、演題「交通バリアフリー法と市民の役割」、そして第二部は三星先生に当クラブ顧問でもある井上きよし宝塚市議会議員、そして私を加えて標題のテーマでディスカッションをしました。

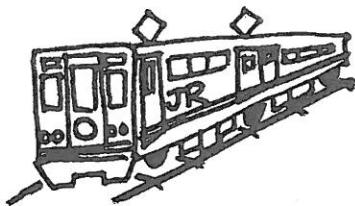
基調講演では、三星先生から交通バリアフリー法のできてきた経緯やその成立過程における障害者運動の重要性をはじめ、基本構想策定に際して市民参加、当事者参加の意義を今までの事例を交えながら説明していただきました。潜在的な交通困難者は人口の20~25%はいることやロンドン・タクシーが車いす利用者に簡単に使える事例、阪急伊丹駅再建や神戸港旅客船ターミナル建設への当事者参加などの先進事例も紹介していただきました。そして最後に、「交通バリアフリー法」の基準の低さの問題点とそれを

補うためには自治体の基本構想においてその低さを補うだけの上積みの基準をつくってこそ同法の意味があるということを述べられました。

ディスカッションではフロアからの質問が活発で、予定していたテーマでの話はあまりできなかつたですが、参加された方一様にJR宝塚駅の使いづらさを訴えていました。ちなみに、JR宝塚駅は一日の乗降客数が2万7千人を超える、関西でも10本の指に入るくらいの大規模な駅であるにもかかわらず、50段近くの階段を上り下りする跨線橋を利用しなければほとんどの列車が利用できない構造になっています。そして、改札口が南側にしかなく、住宅地を控えた北側の利用者は陸橋や踏切を通って一度南側の改札へ行かなければ駅を利用することができまならない状況です。過去には駅周辺の再開発計画時にも陸橋を利用した橋上化の話があつたのですが、JRとしては参加する意志もなく、ここ数年地元自治会や商店会、障害者団体で構成す

る協議会からの申し入れにもまともな返事はありません。

このフォーラムを通じて私たちが肝に銘じなければならぬことは、今までの法律ならば決まったものを守っているだけで済んだことが、「交通バリアフリー法」においては、それを実効性のあるようにするのもないようにするのもわたしたち市民のつくる基本構想にかかっているということです。



※交通バリアフリー法について

昨年11月から「交通バリアフリー法」(高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律)が施行されました。この法律は鉄道、軌道、乗合バス、海上旅客運送、航空運送をカバーしており、これらの旅客施設の新設、大改良、車両等の導入時には整備を義務化、既存施設の整備につい

ては努力義務とはなっているものの、市町村がその区域内の重点整備地区【特定旅客施設（一日の乗降客が5千人以上程度の旅客施設と言わわれている）とその周辺の官公庁施設、福祉施設等を含む地域で、一体的

な整備が有効かつ適切な地域】について、基本構想を作成でき、その基本構想が作成された時、関係の公共交通事業者、道路管理者、公安委員会は事業計画を作成し、実施することになります。

編集後記・・・今回のニュースを編集しているとついうとうとしてしまう。そういやあ、秋ですね。皆さん、シーズンは去りましたがおいしい秋刀魚を食べましたか？私は食べました。焼きたての秋刀魚にしょうゆをかけてあつあつのごはんといっしょに！いかがですか？食欲の秋ですねえ。

「障害者情報クラブニュース」第16号 2002年5月17日発行

編集者 障害者情報クラブ編集部 中道 望

編集責任者 障害者情報クラブ事務局長 光森 千早

所在地 〒665-0816

兵庫県宝塚市平井2丁目1番10号ハイツ・エフ・オ-205号

障害者情報クラブ事務局

障害者情報クラブ I LセンターTEL&FAX 0797-82-2233

e-mail:@sjcii@anet.ne.jp

郵便振替 記号14360 番号43110611障害者情報クラブ

銀行口座 さくら銀行逆瀬川支店普通預金3566211障害者情報クラブ代表坂上正司

AZUR 宝塚・LE CIEL 宝塚

アジュール

ル・シエル

高級賃貸マンション（郊外の緑に囲まれた抜群のロケーションと住環境）

JR宝塚線（福知山線）中山寺駅から徒歩7～9分（大阪・北新地へ快速利用で30分前後）

アジュール宝塚：4LDK (106.1 m²) ル・シエル宝塚：3LDK (67.13～69.30 m²)

RC造 駐車場併設(屋内・屋外) トランクルーム併設(アジュールのみ)

体設備：エレベータ（アジュールのみ） 自転車置場（屋内） 防犯カメラ

戸設備：3ヶ所給湯 各部屋に収納 和室に箪笥置場 テレビモニタ付きドアホン

ケーブルテレビ（地上波、BS、CS、インターネット）、有線放送（アジュールのみ）

<http://www.butaman.ne.jp/~sakae/work/>

お問い合わせ 服部ライフサポート鶴豊中支店 (06-4865-1511・担当岡澤)

発行人

関西障害者定期刊行物協会 大阪市城東区東中浜二丁目十の十三
一九八四年八月二十日第三種郵便物認可 每日発行 領価百円

緑橋グリーンハイツ1F アド企画